

報道関係者各位

ご案内

不妊当事者同士で、日ごろ話しにくい悩みを存分におしゃべり！全国3都市で
『Fine 祭り 全国おしゃべり会 special』 を開催！

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network = ファイン) <http://j-fine.jp/>

不妊症患者をはじめ不妊で悩む人をサポートする、体験者によるセルフサポートグループ、「NPO 法人 Fine (ファイン)」は、2011年1月~3月にかけて、名古屋・大阪・東京の3都市で、不妊に関するイベント『Fine 祭り 全国おしゃべり会 special』を開催しました。本年11月には都内にて大規模なイベント『Fine 祭り 2011』を開催予定です。貴媒体にて Fine の活動をご掲載いただければ幸いです。

望まれていた「当事者同士の交流」が実現

不妊の悩みはプライバシーに深くかかわるため周囲に話すことがむずかしく、不妊当事者は孤独感を抱えがちです。そのため Fine にはこれまでも全国の不妊当事者から「不妊のことを話せる場があれば」「関東以外でも仲間づくりの機会を作ってほしい」という声が多く寄せられていました。そうした声に応じて、今回「当事者同士の仲間づくり」に重点を置いたイベントを開催することにしました。

講演では「停電時のクリニックの管理体制」などの話題も

各会場とも二部構成で展開。第一部は、不妊専門医による講演。不妊治療では避けて通れない「女性の年齢と卵子の質」などのほか、東日本大震災直後の開催となった東京会場では「停電時の凍結受精卵の管理体制」というタイムリーな話題も取り上げられました。第二部では、参加対象を不妊当事者に限定し、仲間づくりや交流を目的とした90分間の「おしゃべり会」を実施。ここでは「体外受精・顕微授精」「40歳以上」「講演した医師と話す」などのテーマ別のテーブルに分かれて思い思いに語り合っていました。終了後ももっと話したい様子の参加者が多いのが印象的でした。

いずれの会場でも「医師の講演が参考になった」「初めて他の人と不妊の話ができた」「このような機会をもっと増やしてほしい」などの感想が寄せられ、不妊治療の情報を求める声と、当事者間の交流のニーズをあらためて実感しました。

「Fine 祭り 全国おしゃべり会 special」についての参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/matsuri/2011/matsuri.html>

11月3日(木・祝)、500名規模の会場で『Fine 祭り』開催予定

今回の「Fine 祭り」は、2011年11月3日(木・祝)、日経ホール(千代田区)にて開催予定です。2008年、2009年にも「Fine 祭り」を開催、医師・看護師・心理士などによる講演、不妊経験者であるジャガー横田氏・木下博勝氏夫妻によるトークショー(2008年)、協賛企業による展示販売などのほか、当事者同士の交流の場として談話室を設けました。各回とも約500名の来場者で賑わい、次の開催を望む声が多く寄せられていました。

Fine はこれからも不妊当事者のニーズを反映した活動を行っていきます。

『Fine 祭り 全国おしゃべり会 special』開催概要

<名古屋>

日時：2011年1月30日(日)
場所：栄ガスビル4階会議室(名古屋市中区)
講師：浅田レディースクリニック 院長 浅田義正氏
参加者人数：28名

<大阪>

日時：2011年2月20日(日)
場所：大阪研修センター 大会議室 BとC(大阪市淀川区)
講師：IVF なんばクリニック 院長 森本義晴氏
参加者人数：46名

<東京>

日時：2011年3月27日(日)
場所：全国町村議員会館(東京都千代田区)
講師：梅ヶ丘産婦人科 院長 辰巳賢一氏 / ファティリティッククリニック東京 院長 小田原 靖氏
参加者人数：72名

NPO 法人 Fine これからの活動予定 (2011 年 4 月 1 日現在)

国会請願 (2011 年 5 月) 「助成金拡大」と「不妊治療の保険適用範囲の拡大」の請願項目を掲げ、署名活動を全国展開中 参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/shomei/shomei.html>
『Fine 祭り』(2011 年 11 月 3 日) 日経ホール(千代田区)にて開催予定

NPO 法人 Fine これまでの活動実績 (抜粋)

『Fine 祭り』を 2 年連続で開催

2008 年 11 月 2 日、『Fine 祭り 2008 ひとりじゃないよ!不妊』開催

2009 年 11 月 3 日、『Fine 祭り 2009 そこが知りたい!不妊』開催

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/matsuri/matsuri.html>(Fine 祭り 2008)

<http://j-fine.jp/matsuri/2009/matsuri.html>(Fine 祭り 2009)

日本初! 不妊ピア・カウンセラー養成講座の運営

日本で初めて、不妊に特化したピア・カウンセラーを養成(2011 年 4 月に第七期を開講予定)

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/counseling/2011/piacouns.html>

日本初! 不妊当事者団体として、国会請願を実施!

不妊当事者団体として初めて、不妊患者の経済的負担の軽減を求めて 2007 年に第 1 回目の国会請願を実施! 2009 年に第 2 回目、2010 年に第 3 回目の国会請願を行ないました。第 3 回目の国会請願では、集まった署名は約 16,500、国会議員 32 名にご協力いただきました。現在、第 4 回目の国会請願に向けて署名活動を全国展開中 参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/shomei/shomei.html>

不妊に関するさまざまな調査を実施

2010 年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート」を実施(回答者数/1,111 名)

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/top/anke/keizai-anke.html>

各種要望書の提出

これまでに、厚生労働省に「新薬認可の要望書」「保険適用の効能追加の要望書」「自己注射の要望書」を提出。すべての要望書が承認されました! 2009 年「黄体ホルモン補充剤プロゲステロン膈座薬の承認要望書」を提出 参考ウェブサイト:<http://j-fine.jp/yobo/pro.html>

カウンセリング事業

専門家によるカウンセリング、ピア・カウンセラーによる電話相談、グループカウンセリング、などの実施

学会・研究会への参加・発表

2009 年 ESHRE(欧州生殖医学会)患者部門にてゲストスピーカーとして発表(オランダ)

2010 年 第 28 回日本受精着床学会総会・学術講演会に、理事長がセッション座長として参加、患者招待を実現

媒体関係(取材や協力)

朝日新聞・日本経済新聞・毎日新聞・読売新聞・東京新聞・北海道新聞・京都新聞 他

NHK「クローズアップ現代」「@ヒューマン」「首都圏ネットワーク」日本テレビ系ニュース番組「今日の出来事」・日本テレビ G+「医療ルネッサンス」他 週刊朝日・赤ちゃんが欲しい・AERA・Domani・婦人公論 他

その他

JISART 施設の認定審査に患者代表審査委員として参加(2005 年~現在)

~Fine 会員は約 1000 名(2011 年 3 月現在) さらに SNS も開設! 登録者約 850 名(2011 年 3 月現在)~

NPO 法人 Fine(ファイン) <http://j-fine.jp/>

〒135-0016 東京都江東区東陽 1-32-4 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606

* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです
~当リリースについてのお問い合わせ~

E-mail : NPO 法人 Fine 広報窓口: finekouhou@j-fine.jp